

献血Webサービス ラブラッド会員大募集中!!

Blood Information

ブラッド・インフォメーション

献血月刊情報 2021年6月号

【発行元】岩手県赤十字血液センター献血推進課
〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳6-1-6
TEL: 019-637-7201

1. カードのデザイン
が選べる!

2. ポイントを貯めて
記念品と交換!

3. 献血の
予約が可能!

4. 検査通知が早い!



CONTENTS

- ・7月は『愛の血液助け合い運動』月間
- ・健康ミニコラムvol.47 『ワクチン接種後はマスクはいらない?』

TOPICS

7月は『愛の血液助け合い運動』月間!!

毎年7月は、厚生労働省、都道府県、日本赤十字社が協力し、我が国の血液事業を安定的・継続的に維持し、血液製剤の国内自給を確保するため「愛の血液助け合い運動」を実施しています。期間中は、献血について国民一人ひとり、特に若年層に理解と協力を求め、献血運動の一層の推進を図ることを目的としています。

○なぜ安定的・継続的な協力が必要なのか

多くの患者さんの病気やけがの治療に使われている血液製剤は、献血でご提供いただいた血液からつくられています。血液は、人工的に造ることができず、長い間保存することもできません。また、献血者の健康を守るため、1人あたりの年間の献血回数や献血量には上限があります。そのため、安定的に血液製剤を届けるためには、日々多くの方の協力が欠かせません。

○少子高齢化の影響

我が国の少子高齢化の影響は血液事業にも及び、献血ができる人口（16歳～69歳）は減少しています。年代別の献血者数をみると、50代・60代の献血者数は増加していますが、若年層（10代～30代）の献血者数は減少傾向にあります。少子高齢化が進行すると、将来の安定供給に支障をきたす恐れがあります。

今後も安定的に献血血液を確保するために、特に若い世代の献血へのご理解とご協力が不可欠です。この機会に献血に行ってみませんか?



ワクチン接種後、マスクはいらない？

Q 新型コロナのワクチンを接種しました。
もう感染対策はしなくてもいいですか？

A いいえ!!

ワクチン接種後も人に感染させて
しまう恐れがあります!!

ワクチンの効果として、主に、
「感染を防ぐ」「発症を防ぐ」
「重症化を防ぐ」の3種類があります。
今回の新型コロナワクチンでは、有効性の検証はされて
いるものの、「感染」と「発症」のどちらを防いでいる
のかが明らかになっていません。

もし「発症」を防いでいるだけで「感染」は防ぐことはでき
ない場合、体内に病原体を持っているため、自分は守られてい
ても人に感染させてしまう可能性があります。実際、ワクチン
接種の進むアメリカではマスクの着用義務が緩和されましたが、
それでも屋外に限られており、多くの人が集まる感染リスクの
高い場所ではやはりマスクをつけなくてはなりません。

これからも、気を引き締めて、全員でコロナ禍を乗り越えま
しょう!!

<献血はできるの?>

6月現在、ファイザー
社製、モデルナ製の新
型コロナワクチンにつ
いては、接種後48時間
経過後から献血にご協
力いただけます。

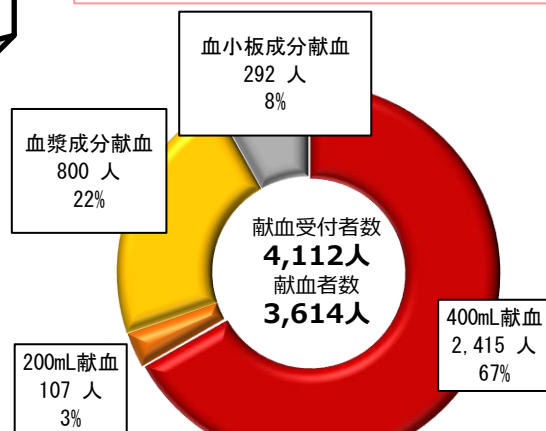
どんな状況でも献血
を必要とする人がいま
す。変わらぬご協力を
お願いします!!

参考：厚生労働省ホームページ新型コロナワクチンQ&A, 閲覧日 2021-06-23,
<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/0040.html>

Data

岩手県の献血・供給状況（5月）

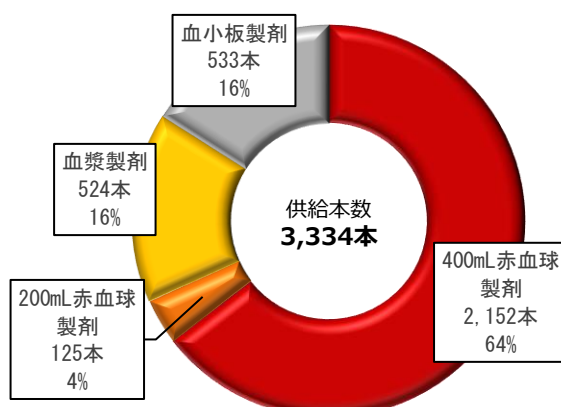
岩手県の献血状況



【献血状況】

全血献血は200mL換算で**4,937本**、400mL献血率
(400mL献血者数/全血献血者数)は**95.7%**でした。

岩手県の供給状況



【供給状況】

血漿製剤は血漿成分献血からだけではなく、200mL献血
や400mL献血からも作られています。

ホームページでも閲覧できます。

岩手県赤十字血液センターホームページ <https://www.bs.jrc.or.jp/th/iwate/>

Blood Information
ブラッド・インフォメーション
献血月刊情報



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

岩手県赤十字血液センター